

人口と世帯

53.2.1現在

(前月比)

男 5,775人 (+5)

女 6,121人 (+22)

計11,896人 (+27)

世帯数2,758(+2)

みくに報

発行 / 国見町役場

編集 / 企画課

福島県伊達郡国見町

大字藤田字一丁田二

2 / 1 ☎969-17

電話藤田(024585)211100

昭和53年 2月15日

No. 56



'78

2月

***** おもな内容 *****

- 小坂踏切はこのまま..... 2~3
- 春先は火災の多発期..... 4
- あの人の人..... 5
- 新入園・新入学児童の心得帳..... 6
- 生活環境に思う..... 7
- 公民館だより..... 8~9
- 申告は3月15日までに..... 10
- 校がはみ出しています..... 11
- おしらせ..... 12

生協福島消費組合国見店

野田みい子さん (21歳)

(塚野目字金屋21の1 実さんの長女)

「万人は1人のために、1人は万人のために」よりよき生活と平和を求め、各国生協は手を取り合って働き続けています。

野田さんは昭和50年4月、生協国見、当マーケットのチェッカーとして入社、以来、毎日店のしめくくりの接客係を担当し、お客様から親しみをもたれております。

昭和31年生まれのはつらつとしたお嬢さん、愛称はミーコちゃん、ふっくらしたホッペとくるっとした目が印象的。もっか花婿募集中とか。趣味は手芸、レコード鑑賞、国見のマーケットには欠かせないお嬢さんです。

小坂踏切はこのまま

「なくなるのではないか……」とうわさされ、心配されていた小坂踏切が、このままの状態を保たれることが確定しました。

一方では、国見インターと連結する新しい県道工事が着々と進められています。

変貌（へんぼう）を続ける国見町……。まずは明るいニュースを。

わが町は、東北自動車道に伴う国見インターチェンジの設置などにより、今はまさに発展への変革期にあるといえます。農、商、工業の調和のとれた町、明るく住みよい町づくりと、町長以下一丸となつて取り組んでいます。



立体交差の工事もまもなく完成

国鉄と立体交差の

新県道

国見インターの設置によって、連絡道路となる小坂―藤田間の新しい県道工事も、一番の難所といわれた国鉄東北線との立体交差が完成、残すところあとわずかと

なりました。この付替え県道は、国道四号線から公立藤田総合病院前をとり、板橋地区から国鉄東北本線と立体交差し、国見インターに接続しま



す。さらに、東北自動車道と交差し、鳥取の深山神社前で現在の県道と幅十二メートルでつながります。すでに国見インターから小坂までは通行しており、すべてが完成した暁には、地域の開発、産業の振興に大きく役立つものと期待されています。

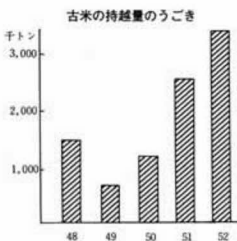
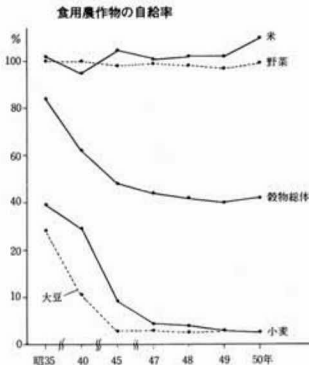
地域ぐるみで転作計画を

水田利用再編対策

すでにご存知のように米が異常に余るという状態において、水田利用再編対策（第二次減反事業）がスタートしました。

農業はわが町の中心であり、農業の振興なくしてわが町の繁栄はないといつても言い過ぎではありません。しかし、現実には農業の将来を考え、農業経営の安定と維持を願うとき、米の需給均衡のためには、どうしても減反政策はさけては通れない問題です。

さて、さる一月二十三日、わが町の転作面積六十七ヘクタールの配分基準について、町の水田利用再編対策推進協議会が開かれました。そこにおいて個人別配分基本方針を決定、目標配分率は平均し



て十二・七％となりました。配分面積については、個人ごとに部落長さんを通して配付いたしました。しかしながら、五十三、五十四年度に限り、伊達西部のほ場整備通年施行などにより町に配分された面積は消化できる見込みなので新たに転作をする必要はありません。ただし、ほ場整備完了地区については義務転作として十一・八％の割合で、必ず転作をしなけ



▲小坂踏切

それらの中で、昨年、小坂・藤田地区から、小坂踏切存続の三千八名の署名が町長宛に提出されました。そして、さる一月末、町長、菊地町議会議長、羽根総務常任委員長、部長代表として、後藤清四郎さん、安藤清吉さん、遊佐保平さん、商工会長の曳地善作さ

町を挙げての要望

らだが、仙台鉄道管理局へ、小坂踏切をこのままの状態が続けてほしい旨の要望をしてきました。その結果、国鉄側は「昭和四十八年に県知事より小坂踏切は存置してほしい旨の文書が国鉄側に提出された。国鉄としては小坂踏切を廃止する考えはない。近い将来大型車の規制について地域と協議したい」という答えでした。何かとうわさのあった小坂踏切の件は、これようやく終止符をうつたわけて、付替え県道が完成したら「小坂街道」は町に移管されることになっています。

重要な“小坂街道”

ところで、この新しい県道によって、これより約百五十メートル手前にある現在の小坂踏切が、縮小または廃止されるかもしれないという風評が大きく取りざたされてきました。その背景として、昭和四十七年、県の方より「付替え県道の完成の際は、小坂踏切を廃止して、新たに設置される立体交

差に統合したい」という話を持ち込んだことにあります。現在の小坂―藤田停車場線は、すでに国鉄の敷設以前から、宮城県の一部をも含めた「小坂街道」として永くその役割を果たしてきました。加えて、小坂地区への工場立地により、交通、運輸、通勤など、その重要性はますます増してきているように、さらに、小坂地区から藤田駅、藤田市街地への最短距離であることから、小坂―藤田停車場線はなくてはならない重要な路線であることがわかります。

前田部長の安藤清吉さんの話



「これようやくよくホツとしました。うわさが根強かつただけに、みんなもどうなるのかと心配していたから……。小坂踏切は駅に行くに、やっぱりなくてはならないところですよ」

水田利用再編奨励補助金の種類と額

種 類	基 本 額 (10a当たり平均)	作 物 等	計 画 加 算 額	
			10a当たり 基 準 額	加 算 額
転作奨励補助金				計画加算の条件
特 定 作 物	61,000円	大豆、麦(小麦、六条大麦、ビール、大麦、はだか麦) そば、飼料作物	15,000円	20,000円
永 年 性 作 物	61,000円	梨園(ぶどう、おうとうを除く) 木本性作物、アスパラガス、ホップ	15,000円	20,000円
一 般 作 物 等	46,000円	野菜、なたね、こんにやく(50年面積で規制)、大豆を除く豆類、たばこ、薬用人参、苺、花本等一定の地域における養魚池、農業用施設用地	10,000円	13,000円
管理転作奨励補助金	40,000円	自ら転作出来ない農家が農協に水田を預託した場合	10,000円	13,000円 (転作が行われた場合)
土地改良事業施行補助金	37,000円 47,000円	土地改良事業における過半数施行実施の場合 水稲育苗圃場収獲後によって異なる	—	—

ればなりません。また、米の政府売渡限度数量は昨年度と同じ程度の配分ですので、現在転作(普通転作を含む)を実施されている農家の方は今年も継続して協力下さるようお願いいたします。

なお、五十五年度にはほ場整備が完了する予定ですので、五十五年分からは配分率十二・七％による転作は必ず実施しなければなりません。

水田利用再編対策はことしから十年にわたって実施することになりますので、部長さんを中心として今後の農業経営を考慮に入れ、畑作転換地の地域ぐるみの対策(集団化など)を進めてください。五十五年度になって配分面積が達成されない場合には、その分が次の年に加算になります。また、米の売渡数量も、達成されない面積分が差引かれて配分されることとなります。部落ぐるみで、転作地の集約化や農協などの管理転作、導入作物の選定などを検討されるようお願いいたします。

秦助役が再任



一月二十一日に行われた臨時町議会で、満場一致の同意を得て秦助役が再任されました。

秦氏は、昭和四十九年一月、助

役に就任。以後四年間、石油ショ

ック以来の地方財政の混迷と危機の時期にあつて、新生佐藤町長の片腕として活躍。二十年余りの県庁マン時代は農業改良普及事業に従事、その経験を生かして、持ち前の努力と熱意でいろいろな困難な問題に対処してきました。

再任にあつて秦助役は「きびしい情勢にあつて責任の重さを痛感している。これからも佐藤町長よい町づくり努力していきたい」と語っていました。

◎ ◎

今回は、広報く に み の (ふるさと) の歴史をさぐる) シリーズで執筆をお願いしている菊池利夫さん (石母田字上台) にご登場を願った。

菊池さんは「知る人ぞ知る」歴史の研究者で、その研究熱心と努力は、右に出る人はまずいないだろう。本職は農業。しかし「田んぼにいたと思つたら、いつの間にか県立図書館で調べものをしてい」というエピソードさえある。

春先は火災の多発期

春の全国火災予防運動 はじまる



冬から春先にかけては、一番の火災シーズン——とくに二月、三月は火災の発生が多く、五十二年上半期(一—六月)の四二%がこの時期に集中しています。しかも、この火災による犠牲者は、二月だけで、最も少ない六月の約二倍、三百十五人もの尊い人命が失われています。今年も二月二十八日から三月十三日まで「春の全国火災予防運動」が展開されます。

消防白書の「なげき」

「にげき」というときにどうするかを、日ごろから家族みんなで話し合うなど、安全防災のレベルを高める努力が大切です。

あなたの消火
できる範囲
消す

郷土の歴史を研究している 菊池 利夫さん



歴史の魅力はいったい何なのか。「小さい頃から地理や歴史は好きだった。土地や水理が、どのように移りかわつてきたか、調べれば調べるほど興味がわいてくる。」専門分野は中世。つまり鎌倉時代から豊臣秀吉が天下をとる前までの約四百年間である。そして、調べている範囲は山形県南部から伊達・信夫・新地・相馬、宮城県は伊具郡・刈田郡・柴田郡、名取市までに

昭和五十二年版「消防白書」によると、五十一年中の出火件数は六万二千三百四件、これは戦後五番目の悪い記録で、しかも、この火災による死者は千六百四十八人、損害額は千六百六億円にもぼつています。このことは、つまり全国のどこかで、毎日八分—二十六秒ごとに火災が起こり、四億四千万円もの貴重な財産が灰になつている計算になります。出火の原因は、「たばこ」「たき火」「火あそび」の順で、あきわらずワースト3となつています。尊い人命と貴重な財産を火災から守るために、一人ひとりがふだんから火の元に注意するとともに

町の火災発生状況

年度	件数	災害者数	焼失面積	損害額
昭48	2	1	95㎡	95万円
49	3	3	66	495
50	1	0	6	5
51	5	2	10 (70アール)	130
52	4	2	182	215

節約セツちゃん



及ぶ。それらを大学ノートに分けて、地域ごとに資料をつくっていくのである。

「中央の専門の先生方が学会で発表したものに、一センチでもミリでも上積みしたい。中央では消滅したことも地元では残っていることも多いし……」

車の両輪のごとく中央と地方で研究していくのが理想的。同じ分野を研究している先生方が身近にいらつしやるので支えになっている。研究のテーマは「伊達氏段銭古紙(たんせんこちやう)中世の租税(そぜ)の一つ」と「伊達家古文書」である。「一生のうち何もできな

いので、せめて一冊の本にまとめてみたい」とひかえめに、しかし熱っぽく語る。「すべて歴史は基礎的な資料の積み重ね。新しい発見などはまず期待できない」。全く地味な研究である。

国見町では、県下でも例のないすばらしい町史をつくり上げたが、専門の先生方と並んで、このような町を受する郷土の研究家の努力が大きな力となった。

私たちのまわりの山や川や田、ふだん見慣れている何気ない自然だが、すべて歴史が刻み込まれている。菊池さんの話を聞いていると、ほんとうに中世の時代に入っていくような錯覚にとられる。

郷土史研究会は約三百人。菊池さんはその中の若きエースである。家族は春恵夫人に二男一女、それに両親。昭和五年四月一日生ま

火災のようすは、燃えている場所、燃えている物によってそれぞれ異なりますが、一般住宅の場合、ふすまなどに火がついて、天井に炎が達するまでに、ふつう三分〜五分ぐらいかかります。

勝負の分かれ目、三分間

この三分間があなたにとって大切な初期消火の時間なのです。天井に火が入るまでが、初期消火の限界です。

この「立ち上がり」の燃えを押さえることが初期消火の最大のポイントです。

煙や炎にまどわされず、あわてずに、落ちついて消火すれば、案外たいしたことなく火は消えてしまうものです。

消火の三要素

火を消す方法には、燃えているものを取り除く「除去消火」、空気を断つ「窒息消火」、熱を下げる冷却消火の三方法があります。

つまり言い方を換えれば、燃えるための三条件「可燃物・酸素・熱」のうち、どれか一つを除いてやる……。ふだんに気なくやっている暮らしの原理、これが消火の鉄則です。

見直そう 水の消火効果



水は手軽に、どこでも手に入れやすく、しかも、いくつもの消火効果をもっています。

水は冷却消火の代表選手。火事だ、それ水をかけろ。―― 蒸発するときに多量の熱をうばい、同時に発生する水蒸気が酸素を追い払い、窒息効果を生み出します。最近の統計によると、出火場所は台所から居間に移り、出火源も拡散しています。

風呂の水、パケツ一杯の水などいざという時のために使える状態にしておきたいのです。市販されている消火器にも、それぞれ持ち味があります。起こるであろう火災に、対応できる効果のあるものを常備することが、大火を未然に防ぎます。

新入園・新入学生児童の心得帳 (上)

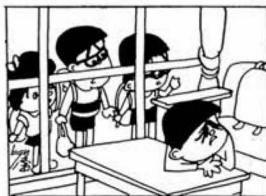
4月から新しく入園・入学する子供さんを持つ家庭では、健康のことをはじめ、うまく集団生活を送れるだろうか、友だちができるだろうか、交通事故にあわないだろうか——考えれば考えるほど心配のタネがつきなと思います。

そこで、入園・入学にあたって、お母さん方に気をつけていただきたい心得のいくつかを今月と来月でご紹介しましょう。

心の疲れを
見抜こう

勝気な子供が幼稚園や学校に行きたくないときは「イヤ、イヤ」と口に出してゴネますが、内気な子供は腹が痛いとかが頭痛いといった間接的に表現します。

イヤになった理由はと聞くと、ランドセルが友だちのよりよくないとか、帽子を友だちにひやかされたとか、ちよつとしたことが原因になっています。
また、幼児的な感覚から、背の



高い先生とか声の大きな先生を怖がりたり、授業中トントンカンカン答えをしたために笑われ、そのショックで登校拒否を起こすのも、よくあるケースです。

子供は、いままでの遊び中心の生活とは全くちがった環境に身を置くのですから、集団生活に一日でも早くなじめるように指導し、励ましてやってください。

では、どうすれば学校ぎらいになるのを防げるかというと、お母さんとしては、まず子供が心理的に疲れていないかどうかを見分けることが先決です。学校に行くのをいやがって、「小学生になったのだから……」などと一方的に叱るのは、いちばんよくありません。一年生になった喜びをもって楽しく通園・通学できるように、温かい心づかいがほしいものです。

気をつけたい

子供の動作

通園あるいは通学し始めて一、二週間もすると、緊張感などが積み重なってどつと疲れが出てくるものです。疲れの症状としては、朝なかなか起きられなかったり、頭痛、便秘、下痢になる場合もあ

ります。また、動作が鈍くなつて目がどんよりしたり、顔色がわるく、家の中でゴロゴロするようになったりします。
そういうときは、ゆつくり休ませるなり、子供がやりたいことを好きなようにやらせるのがよいでしょう。そのほか、ふるに一緒に入った時とか、食後の困らんと

明るい社会

寫集作文発表

小さな親切運動



藤田小学校3年
松浦由美子

きよ年の夏休みのことでした。わたしたち家族は、水戸の方へりよこしました。こどもの国でぞくかんを見学し、海でおよいだり、とても楽しい旅行でした。かえりは、しおやぎきとうだいをみる予定でしたが、雨がふつたので帰ることにしました。

平のえきは、だなばた見物の人たちでとてもこんでいました。わたしたちは、どうにかすることができましたのですが、バラバラのせきになつてしまいました。わたしは、みんなでおはなしができなくてさんねんだなあとおもつていたら、わたしのとなりにはいた大学生のお兄さんが、おとうさんに、「こちらにどうぞ。」といつてせきをかわつてくれました。わたしたち家族四人は、海すいよくことや水ぞくかんのこと、楽しかったたたびのおもい出をおはなしたり、おがきできたたり、楽しい汽車のたびができました。おかあさんは、あのお兄さんの親切がわすれられないと、いつもはなしております。
わたしも、よくバスで大木戸に

いきます。その日はようちえんの人たちがのつたりして、とてもこんでいました。わたしのところにつえをついたおばあさんがきたので、わたしは、すこしはずかしいとおもいましたが、「どうぞ。」といつて、せきをかわつてあげました。おばあさんは、よほどうれしかったらしく、なんどもなんどもおれいをいわれました。わたしは、なんだから、百点をとったときのようにうれしくて、いい気分でした。

おかあさんは、いつも、「小さな親切」でも、その人には、なんばいもうれしく思うのだから、いつも人には親切にしてあげなさいといつています。
わたしの家では、いまでも、あの大生のお兄さんのことを、ときどきはなしております。



- 2月 如月(きさらぎ)
 19日・万国郵便連合加盟記念日
 20日・第1回普通選挙実施(昭3)
 28日・春の全国火災予防運動始まる(〜3月13日まで)

- 3月 弥生(やよい)
 3日・ひなまつり・耳の日
 6日・啓蟄(けいちつ〜冬眠からさめた虫たちが、やわらいど土のつばら押し出して出てくる日)
 7日・消防記念日
 8日・国際婦人デー・婦人警官誕生(昭21)
 12日・大相撲春場所始まる

雪の重さ あの花フワフワと降ってくる雪にも目方があるのです。雪にも粉雪とか水分の多いボタン雪とかいろいろ呼び名がありますが、平均して降り積もった雪の比重は、0.1と非常に軽いものです。とますと押しつぶされるわけですからだんだん密度が増し、比重は3〜5となつてきます。つまり、1メートル積もった雪が30坪の屋根には何と100トンの重みがかかるわけです。

心配ごと相談日

場所：役場車庫二階
 時間：9時〜12時
 こまったことや心配ごとがありましたらお気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

- 2月25日(土) 曳地善作
 吉田とし子
 3月4日(土) 佐久間岩吉
 大和田志江
 3月15日(水) 菊地平助
 斎藤ちや子
 3月25日(土) 吉田正雄
 佐藤マサイ

近年、特に生活環境を守ることに関して、各地においてさまざまな運動が起つています。その最もたるものが「公害の追放」であり、「一時は子どもから大人に到るまでその過中に巻き込まれての闘いが展開され、むろん現在もこうした問題は深刻の度を深めるばかりです。

出された生活廃棄物、いわゆるゴミをこの施設の中に入れてはならず、軽くても飛散させることなれど、食べ残しも大に食べ散らかされることなく、実にその回収・処理方法がよく、きれいな街路を保っているわけなのです。その設置思想には通る程度、感心させられる一人です。

また一方においては、風が強くなるとよく電線に使い棄てたビニールが飛ばされてひつかり、停電になり、電車もストップさせるし、水路につまったゴミからあふれた水で田畑に被害を出したといった話題には事欠きません。こうした事態になる前に、一人一人が気を配って、その処理方法に工夫



スポーツ



すべの人が快適な生活を送ることが出来る環境を保つために、みんなが身近なことから考えてみたいと思います。山形県に「上ノ山」という市があり、時折この市街地を通る度に感じるこの一つに、各所に設置されている鉄格子の施設についてです。各家庭から

生活環境に思う

鳥取字宿ノ淀 後藤与志男

さて、私の住んでいる農村部でも、ゴミの集積所へは年々大量のゴミが集まります。こんな物もゴミなのかと驚くような、また使えそうな物も棄てられて見ると、もう少しどうにかできないのかと、他人のことながら一考させられる場面に出合います。

をこらし、少ない努力を出し惜しむことさえしなければ、生じる被害も未然に防ぐことができたでしょう。

今は、何かあるとまずその対象、解決に行政的に物事を片付けるような傾向が無きにしてもあらず、その処理を頼む前に、出さなくともよいゴミは自分で処理するとか、使い終わった農ボリは焼却してしまふなど、各人の自覚でこの素晴らしい環境を良くも悪くもすることに繋がって行きます。

公害、公害という前に、私達が生活していることはもう環境汚染が始まっているのであつて、周囲にはむしろ「私害」といつた事態の方が多いし重大な思ふのです。

現在住んでいるこの土地での生活と、食糧生産のための環境基盤をもっともっとと良くするように、空気、水、土地の三要素が適切な範囲に保存されるように努め



るのは、各人それぞれのちよつとした自覚から生まれるのであり、お金によつて得ることのできない大切な宝であります。

この素晴らしい生活環境は、これからの世代に残さなければならぬ、私達に課せられた重大な使命であると思ふのです。

(農業・30歳)



国見町公民館
電話 2676
4156

みんなそろって「寿祝い」

明治学級だより

明治学級では一月二十日、福祉センターで、学級生のうちとし古希(七十歳)、喜寿(七十七歳)、米寿(八十八歳)に該当する五十名の方を招き「寿祝い」を開催しました。
公民館長の祝辞に始まり、記念品の贈呈、続いて代表者の謝辞や各方面代表の感想発表がありました。



▲寿祝いの方々です

明治学級生は毎月講師を招き、老人問題、社会教育、経済、文化、健康法など幅広く勉強しております。そして、健康で物わりの良い人、家庭ではなくて、社会の知恵袋のような老人になりたいと勉強を

1月の利用者
センター 2,258人
体育館 1,205人

続けています。

思うに、わが国の平均寿命の伸びは驚異的であり、これは国々の象徴として大いに喜ばしいことです。一面いわゆる社会の高齢者の福祉問題は重大になることと思われまふ。しかし、老人は、多年にわたり社会の進展に寄与してきており、今日の社会の繁栄の基礎を形成したことの認識に立つたならば、老人への福祉は社会の当然行すべき義務であり、ないがしろにできないことであると思えます。(明治学級委員長 藤田勝衛)

寿祝いーおめでとうー

- ◎米寿(2名) (敬称略)
〔藤田〕 松浦 吉次
〔藤江野〕 武田 トシエ
- ◎喜寿(26名)
〔藤田〕 齋藤 末吉 齋藤 徳郎
小西 長三郎 佐藤 寅一
滝川 長左衛門 佐藤 安一
佐藤 喜左衛門 菊地 太吉

- 〔藤江野〕 近野 稔 大津 利一
佐野 謙 村上 トヨ
後藤 正明 高橋 泰治
菊地 ヨツ 野田 ミツギ
〔大木戸〕 遠藤 サノ 桜沢 クメ
加藤 ワキ 谷津 喜助
遠藤 喜平

- 〔小坂〕 朽木 松吉 野村 正治
梅津 モト
西大枝
鈴木 キ 鈴木 タケ

- ◎古希(22名)
〔藤田〕 舟山 忠男 阿部 重雄
阿部 貞治 佐久間 信三
沼田 トリ 紺野 武雄
古内 清作 佐久間 ミヨシ
齋藤 トク

- 〔藤江野〕 渡辺 利治 佐野 セイ
後藤 はぎの 菊地 ウメ
菊地 サワ 佐久間 サチ
菊地 ツメ

- 〔大木戸〕 松浦 タカ 佐藤 峯吉
〔小坂〕 原田 ワキ 渡辺 ふく
遠藤 ミヨシ

- 〔西大枝〕 佐藤 イチ

新着図書

あんない

○密会(阿部公房) ○女が殺意をいだくとき(中山あい子) ○僕って何(三田誠広) ○天の花(萩原葉子) ○野性の証明(森村誠一) ○嘘囃野より(瀬戸内晴美) ○瀬戸内晴美長編選集(同) ○熱愛(佐々木守) ○田中俊子(瀬戸内晴美) ○義の旗(松本清張) ○棲息分布(同) ○満(同) ○馬を光る女(同) ○火の虚舟(同) ○ガラスの結晶(渡辺淳一) ○銀の川赤い燈台(水上勉) ○黄金の日日(城山三郎) ○小豆島(壺井栄) ○分校日記(三好京三) ○生きるのはひとり(戸川昌子) ○武田三代(新田次郎) ○にっぽん亭主五十人史(永井路子) ○舞え舞え蝸牛(田辺聖子) ○流離(石川達三) ○山茶花はみた(平岩弓枝) ○女人まんだら(古屋照子) ○日の移ろい(島尾敏雄) ○ドン松五郎の生活上(下井上ひさし) ○新お母さん(中山あい子) ○ひとすじの道(丸岡秀子) ○悪霊列伝(永井路子) ○赤ん坊の生まれない日(三田誠広) ○私は十三歳(ジェーランパート) ○続私は十三歳。

もっと私を利用して



走る図書館

あづま号

県の移動図書館「あづま号」は県内をくまなく回り、だれにでも気軽に本を貸し出しております。わが町には約三カ月に一回来町、役場、福祉センター、国見電子、小坂郵便局などへ立ち寄ります。「あづま号」は、約二千冊のさまざまな本をいっぱい積み、年間の貸し出しは十万余冊を越えているそうです。

わが町でも、欠かさず利用している人の一人、野ばら学級(森山第二部落)の佐久間もとさんは、「子どもが読むのでいつも借りています。また、近所の子どもたちの分も一緒に借りて回して読んでいます。借りた本はほとんど読んで



いろいろな本がぎっしり



次かさず利用しているという佐久間もとさん

でしまい、こんど来るのが楽しみです」と語っておられます。親子で本を読み、感想など話合うのもいいですね。

青年学級だより

一月二十九日(日)、伊達地方青年学級生連絡会交歓バレーボール大会が保原町体育館で行われました。

わが国見町青年学級も一チーム出場しましたが、残念ながら四位に終わったのであります。学級生の仕事の都合により毎晩とはいきませんが、それでも五回ほど練習をしました。その成果もむなしく、毎年二位を守り続けてきた栄光が家の前のドブ川に落ちたような気分でした(??)

しかし、毎年チームワークを第一に考えているわがチームは、前年におとらないものを得ることが

できたと思います。だけど、女性選手の作ってくれた昼の弁当はうまかったなあ。予くお嫁に行けるよ(ノ)

若者よ「青春祭」へ



待ちよつとした出会いがあなたを包みこむさくらう大きな壁を見なおそうと小さきを語らう青春つてなんだろう……

③3月5日(日)午後1時
④国見町福祉センターにて
⑤会費：三百円(おかし、コラ)

⑥対象者：勤労青年&高校生
※今、青年学級生が着々と準備中です。ご期待下さい。

あつがし俳句会

昭和五十三年 新春句会

- * 寿勝のわれ古桶の妻あり梅二輪
- * 計らずも視線が合うて初笑
- * 咳一つ妻の差し出す懐紙かな
- * 老いて尚母を恋うなり七日粥
- * 大寒を忘れていで湯花水館
- * 筆墨も新に嬉しお書初め
- * 初詣塩釜様の風清し

- 奥山 甲二
- 斎藤黄鶴楼
- 熊田 一陽
- 藤田 勝衛
- 野村たかし
- 加藤 痴仏
- 須田 泰山

- * 拾いたる漢字に一句初視
- * 親睦を積みて百句初句会
- * 沙騒や昆布干場の日脚伸ぶ
- * 破履矢ひく六十九歳大脚に
- * 外人と肩ふれ合も参賀かな
- * 靴と靴雪なき道を初詣
- * ひたすらに身弱庇うて去年今年
- * 白鳥や帰省の娘等は黒い靴
- * 看とり妻ばかり秘かに年酒酌む
- * 百句の記念句会や寒晴るる
- * 舞い初めや好きな帯締め一文字に

- 佐久間山月
- 奥山 雨田
- 小野寺萬水
- 藤原 享司
- 阿部しげを
- 羽賀 えい
- 角田 昭子
- 赤間はる子
- 森沢 秋子
- 森田 栄子

同) ○古代文明の謎と発見(寺田和夫外) ○人物日本の女性史(円地文子監修) ○結婚・離婚の法律相談(高橋喜一監修) ○相続・贈与の法律相談(吉長六郎監修) ○慰謝料の法律相談(伊東章監修) ○交通事故損害賠償法律相談(伊東博秀) ○どうしました上・下(朝日新聞科学部編) ○おんなの神経科(斎藤茂太) ○い親をみるやボク(毛利栄) ○お親を育てやボクの将来知れたもの(矢野寿男) ○こんな子供に誰がした(杉田峰東) ○子どもと家庭(吉岡たすく) ○子どもの個性をどう伸ばすか(平井信義) ○海外旅行の秘訣(加藤厚吉) ○世界船旅案内(伊藤椰子) ○カラー島の旅(山と溪谷社) ○わが心のアンデス(鈴木一郎)

昭和52年所得申告相談日程表

月	日	曜	申告相談対象	相談時間
2	16	水	小坂・太田川・泉田上・前田・板橋	午前9時より 午後4時まで
	17	金	泉田中・泉田下・鳥取・内谷西 内谷東	*
	20	月	大枝全域	*
	21	火	確定申告(農業)	*
	22	水	確定申告(農業)	*
	23	木	確定申告(農業)	*
	24	金	第1・第2・第3・第4	*
	25	土	第5・第6・第8・第9	*
	27	月	第9・第10・第11・第12	*
	28	火	駅前・錦町・大町南・大町北・本町 宮町南	*
3	1	水	確定申告(営産業・税務署)	*
	2	木	鶴町・山崎北・滝山・宮東・山崎館 山崎小館	*
	3	金	宮町北・源宗山東・西・北・大坂 町東・宮前・上野	*
	6	月	確定申告(営産業・町)	*
	7	火	確定申告(営産業・町)	*
	8	水	石母田全域	*
	9	木	光明寺・大木戸	*
	10	金	山根・高城・貝田	*
	13	月	確定申告(農業)	*
	14	火	確定申告(農業)	*
	15	水	役場で受付	*

申告は三月十五日までに

所得税・町県民税・個人事業税

ことしも所得税、町県民税、個人事業税の申告時期となりました。町では二月十六日から三月十五日まで次の日程で申告相談所を開設いたします。この決められた期間内に申告しないと、納税者にとって不利益になることもありまうので、忘れずに申告しましょう。なお、都合により、決められた日に来れない方は他の日でもいいですが、混み合うことが予想されま

すので、なるべく日程表どおりにおい出下さるようお願いいたします。注意すること
①申告期限は三月十五日までです。
②当日は、印鑑、申告に必要な書類を持参してください。
③所得税の確定申告書を提出される方は、町県民税、個人事業税の申告書を提出する必要はありません。

正しい申告を

④町県民税の申告書を提出された方は、個人事業税の申告書を提出する必要があります。
申告書の書き方などについて、分からないことがありましたらお気軽に税務署に御相談ください。申告をしなければならぬ方が申告をしなければ、誤った申告をしますと、後で、不足の税金を納めるだけでなく、加算税など余分な税金を納めなければなりません。申告するときは、よく確か

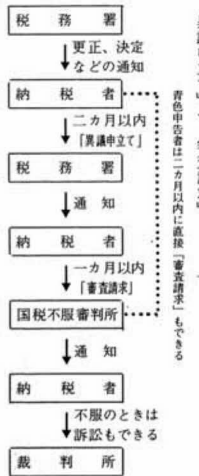
税に不服のときは

税務署からの更正、決定の通知や、差押えなど税務署の処分について不服があるときは、税務署長に対して「異議申立て」をすることができます。異議申立てが出来ますと、税務署ではその内容を調査、審理して「決定」しますが、その決定になお不服があるときは、更に、「国税不服審判所長に対して「審査請求」をして救済を求めることができます。



は、必ず書面で行うことになっていますが、手続きなどで分からないときは、最寄りの税務署や国税不服審判所へお尋ねください。国税不服審判所は、国税について納税者の権利救済のために設けられた機関です。課税や徴収に当たると、審理、裁決を行っております。

所在地等は、次のとおりです。
▽仙台国税不服審判所 仙台市本町三丁目一三三、電話〇二二二(0756)一
▽同青森支所 青森市本町一丁目六一五、電話〇一七七(042)四





ボク おにだよ!

2月3日は節分。ここ藤田幼稚園の元気なよい子たちも、自分たちがつくった鬼の面をかぶり、豆まきをしました。
 「おには—そと、ふくは—うち」春はもうそこまでやっています。

種類	料金	工事費	債券	使用料 (月額)
本電話機		2,000	30,000	1,300
親子電話	新設	2,500	20,000	450
	取替	1,000	10,000	450

藤田局でプッシュホンOK

便利な電話「プッシュホン」が、二月一日から藤田局でも取り付けることができるようになりました。プッシュホンは—
 ○ダイヤルはボタンを軽く押すだけ。
 ○ながい電話番号もセットすればボタン三つでかけられる。
 ○色は四色あります。
 くわしいことを聞きたい方は、またはご用命は「福島電報電話局」(〇二四五—21—〇〇〇)へ。

枝がはみ出しています

町内に、道の境をはみ出している木や竹が見受けられます。
 これらが視界をさえぎり、また接触すると交通事故の原因にもなり非常に危険です。
 道路はみんなのもの、もう一度自分の家のまわりを見て下さい。そして、境界線から出ないように注意してください。



▲ボールのところが境界線(大木戸・岩塚線で)

善意の窓

町社会福祉協議会へ

○塚野目字北寺田六ノ三

菊地清さん 三十万円

(精薄者のために)

○藤田字中沢四、十四

並沢アキさん 一万円

(町商工会の抽選賞金)

○とくめい

二千円

○はたちのついで実行委員長

高橋賢一さん

○料理クラブ(代表本田桂子さん)

九百五十六円 三千円

カップル誕生



氏名 部落(前住所)

高橋 孝一 宮前
目下 恵子 宮城県柴田郡大河原町

テレホンマナー
電話はみんなのもの
長電話は他人迷惑



お知らせ



明るいくらしに 簡易保険

簡易保険は、みなさんのくらしにとけこんで、いろいろな病気やけが、お子さんの教育、老後の生活などの準備資金として、明るいくらしづくりのお手伝いをしてきました。

みなさんからお預りしている保険金や配当金をお支払いするまでの間の資金は、学校、住宅、水道、道路などの建設に役立てられています。

郵政省では、一月一日から三月三十一日までは、自治省、大蔵省、全国町村会など、たくさんの官公署のご協力をうけて「簡易保険新加入運動」をすすめています。

不時の災害に備えて、保障のあるくらしづくりに、お子さんの学資金確保に、さらには豊かで住みよい町づくりのために、この便利

な簡易保険にご加入されるようおすすめます。
くわしくは郵便局におたずねください。

乳児検診と保健指導

昭和五十二年二月から十一月まで生まれた赤ちゃんを対象に乳児検診と保健指導を行います。
日程
3月6日 藤田地区
7日 大木戸、森江野地区
8日 小坂、大枝地区
9日 会場および時間
福祉センター、午後一時三十分から二時まで受付します。
※母子手帳を必ず持参して下さい。

福島中央高通信課程で 入学生を募集

ただいま県立福島中央高通信制課程で、昭和五十三年度の入学生を募集集中です。高等学校の卒業資格を取得したい方、一般教養を高めたい方など、どなたでも入学できます。学習は家庭で教科書・学習書(ともに無償貸与)を読み、レポートを作成して学校に送るほか、月二回程度日曜日に面接授業(スクーリング)を受けるもので

面接会場は本校のほか、郡山北工高、船引高、白河女子高、いわき中央高、相馬農高のいずれかで受けることができます。
入学希望の方は、郵便切手百円を同封し左記のところに願書などを請求下さい。

募集人員 普通科 四百名
応募資格 中学卒または同等以上の学力のある方

おめでとうございませう

- (父の氏名) (子の名) (年齢) (学年)
- 佐藤 重雄 稚子 第二
- 徳江 正美 喜泰 第九
- 八島 正義 智明 山崎部
- 小山 和美 妙子 泉田上
- 近野 敏正 正 第四
- 本間 章衛 章子 大町北
- 大河原 茂 徳子 貝田
- 安藤 幸治 源彦 山崎部
- 齋藤 邦男 靖代 原町
- 佐藤 実 美由紀 原町
- 藤原 昇 靖盛 山崎部
- 我妻 義政 雅教 板橋
- 廣瀬 充昭 英昭 本町
- 松浦 次夫 ユリ子 大木戸
- 佐久間 修一 板橋
- 高橋喜代志 ひとみ 貝田

願書受付
昭和53年2月13日(日)から4月19日(木)まで
提出書類
・ 入学願書(本校所定のもの)
・ 出身中学校調査書(県立高校用)
・ 入学の動機についての作文
・ 写真四枚
・ 郵便切手二百九十円

提出書類により行う
問い合わせ
●九六〇福島市渡利字七社宮17
福島中央高等学校通信制課程
電話〇二四五(23)四七七〇

おこやみ申しあげます

- (二月に届いた方) (敬称略)
- 佐藤 ミチ子 貝田
- 関 藤子 貝田
- 安達 キミ 大町南
- 齋藤 正男 町東
- 菊地 但馬 石母田北
- 佐久間 左右太 第二
- 菊地 ケサノ 第十
- 後藤 甚四郎 貝田
- 園井 春吉 錦町
- 佐藤 喜右衛門 石母田東
- 赤間 平吉 大木戸
- 鴨田 新一 内谷西

〇三月六日は啓蟄(けいちつ)。中国の二十四節気の一つですが、啓はひらく、蛰は冬の間に中深くにもぐり込み寒さを避けていた虫つまり、その虫が春の陽気にさらされて地上へ出てくるという意味だそうです。まだ寒さはきびしいですが、日当りの土手にはまきのとうが顔を出しはじまりました。春はゆつくりと、しかし確実に歩きはじめています。

〇県が主催して毎年行っている広報コンクールで、広報くにみに六ヶ月分が初めて入選しました。これもみなさまのご協力があってこそと深く感謝しております。これからもみんなに愛され、充実した広報くにみにたいと思っています。今後ともよろしく願っています。

たばこは町内で
買いましょう



編集日記